

「パトカーの駅」が設置されました

教育指導課教育指導係 ☎0824-73-1184

庄原警察署や地域団体では、子どもたちの登下校時にパトロールなどを実施されていますが、さらなる安全を確保するため、9月から「パトカーの駅」が設置されました。

これは、各小学校通学路の適切な場所に、パトカーが停車する駅を設置し、地域住民と一緒に子どもの見守り活動をするものです。また、地域の安全を守るため、犯罪抑止、交通事故防止の監視を行う拠点として活用し、地域住民の情報交換の場として、地域住民の安全相談・要望も受け付けます。

市内31カ所に看板が設置され、決まった時間帯にパトカーや地域の人々が立ち寄ります。設置場所や時間帯などは、各小学校と警察の協議によって決められています。また、パトカーの駅の開設日程は各地域で違うため、これから開設される所もあります。

9月1日に行われた東小学校区のパトカーの駅の開始式では、児童や地域住民をはじめ、関係団体が出席し、看板除幕式や安全・安心まちづくり宣言を行いました。

犯罪や事故を減らし、地域の子もたちを地域で守る。安心・安全な地域環境づくりの実現に向けて、皆さんのご理解とご協力をお願いします。



高木貴子さん(左から2人目)が熱血指導

バレーボール教室

8月6日には、モントリオールオリンピックバレーボール金メダリスト

スポーツに親しみ、体を動かすことの楽しさを子どもたちに体験してもらうため、「スポーツ選手ふれあい指導事業」を行っています。この事業は、トップアスリートの豊かな経験と卓越した技術をもとに、講話や実技指導を行い、体力の向上を目指すものです。

トップアスリートに学ぶ スポーツ選手ふれあい指導事業

生涯学習課スポーツ振興係

☎0824-73-1196

のエースアタッカー高木貴子(旧姓白井)さんを講師に招き、高野小学校でバレーボール教室を行いました。

市内の小・中学生約200人が参加。午前中に行われた小学生の部では、ボールを使って体を動かすことの楽しさやバレーボールの基本動作を指導。午後に行われた中学生の部では、未経験者にバレーボールに興味を持たせる講話と基本動作の確認、経験者にはレシーブやアタックなどのレベルの高い技術を伝えるなど、試合に活かせる指導が行われました。

サッカー教室参加者募集

9月24日には、元Jリーグで鹿島アントラーズと京都パープルサンガで活躍した大野俊三さんを講師に招き、市内の小・中学生を対象に比和総合運動公園でサッカー教室を開催します。サッカーの経験を問いません。多数のご参加をお待ちしています。申し込みは生涯学習課まで。(申込期限: 9月14日(木))